

令和〇〇年度収支内訳書
(不動産所得用)

あなたの本年分の不動産所得の金額の計算内容をこの表に記載して申告書に添付してください。

住 所	フリガナ氏 名	依 頼 所	事務所所在地
職 業	電 話 番 号	税 理 士 等	氏 名 (名称) 電 話 番 号

(令和七年分以降用)

令和 年 月 日 (自 月 日 至 月 日)

○不動産所得の収入の内訳（書ききれないときは、適宜の用紙に書いて内訳書に添付してください。）

[illegible]

○給料賃金の内訳

氏名	従事 月数	給料・賞与		合計	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		給料	賞与		
	月			円	円
	(歳)				
	その他 (人分)				
延べ 計	従事 月数			⑥	

○事業専従者の氏名等

氏 名	(年齢)	続柄	従事月数
	(歳)		
	(歳)		
			延べ従事月数

7.12 (不動産)

○減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は 数量	取得 年月	①取得価額 (償却保証額)	②償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③償却率は 改定時	④本年中の償却 期間	⑤本年通常償却費 (②×③×④×⑤)	⑥割増(特別) 償却費	⑦本年分の必要 償却費合計 (⑥+⑦)	⑧貸付割合 %	⑨本年分の必要 経費算入額 (⑧×⑨)	⑩未償却残高 (期末残高)	摘 要
		年・月	円 ()	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計								12					⑦		

(注)平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○借入金利子の内訳 (金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金額	本年中の借入金額	左のうちの必要経費算入額
支払先の住所・氏名	円	円	円

○修繕費の内訳

支払先の住所・氏名	工事名又は 資材の品名	支払年月日	左のうちの必要経費算入額
		支・払・金・額	円
		・・・	円
		・・・	円
		・・・	円

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
		権・更・賃	円
		権・更・賃	
		権・更・賃	

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうちの必要経費算入額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

○○本年中における特殊事情・保証金等の運用状況 (借地権の設定に係る保証金などの預り金がある場合には、その運用状況を記載してください。)

○貸付不動産の保有状況 (空家 (空室)、空地を含めて記入してください。)

用途・種類等		数量	用途・種類等		数量
住宅用	建物	棟	一戸建	棟	右
	一戸建以外	室	一戸建以外	室	屋根付
	契約件数	件	契約件数	件	駐車場
	土地	㎡	総面積	㎡	青空